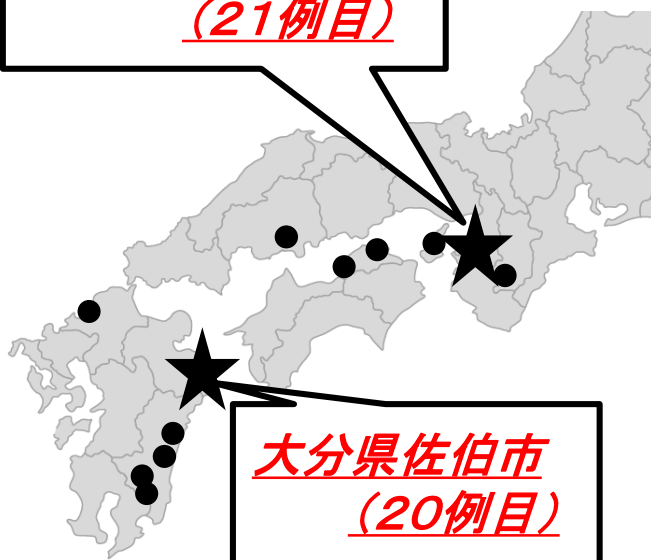


大分県、和歌山県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！（国内20、21例目）

12月10日、大分県佐伯市及び和歌山県紀の川市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI H5亜型）の疑似患畜が確認されました。国内20例目、21例目の発生となります。引き続き野鳥・野生動物侵入防止や、石灰散布等による消毒などの発生予防対策の徹底をお願いします。

**和歌山県紀の川市
(21例目)**

**大分県佐伯市
(20例目)**



これまでの発生状況

香川県三豊市、東かがわ市	11/5~12/2	1~8例目、13,14例目
福岡県宗像市	11/25	9例目
兵庫県淡路市	11/25	10例目
宮崎県日向市、都農町、小林市、都城市	12/1~12/8	11,12,15,18,19例目
奈良県五條市	12/6	16例目
広島県三原市	12/7	17例目

★20例目

【農場の概要】

- ・農場所在地 大分県佐伯市
- ・飼養状況 肉用鶏 約1.4万羽
(疫学関連農場2農場 2.4万羽、1.8万羽)

【経緯】

- ・12月9日、死亡羽数増加の通報を受け大分県が立入検査を実施。
- ・同日、簡易検査で陽性を確認。
- ・12月10日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認。

★21例目

【農場の概要】

- ・農場所在地 和歌山県紀の川市
- ・飼養状況 採卵鶏 約6.7万羽

【経緯】

- ・12月9日、死亡等の異状を示す飼養鶏確認の通報を受け、和歌山県が立入検査を実施。
- ・同日、簡易検査で陽性を確認。
- ・12月10日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認。

家きん舎には様々な経路からウイルスが侵入します。
今一度、点検・確認と補修をお願いします。

- 防鳥ネットなどによる野鳥やネズミ等の家きん舎への侵入防止
- 農場に入る車両の徹底消毒
- 家きん舎ごとに、専用の長靴や作業服の着用
- 家きん舎に出入りする時の手指消毒
- 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- 踏み込み消毒槽は、消毒薬が汚れたら交換

毎日、健康観察を行い、異状を発見した時は直ちに当所へ通報を！

京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)
FAX:0774-52-2030